

2024年（令和6年）が幕開けました。

新年のあいさつをしましょう。

皆さん、あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

そして、冬休みからお帰りなさい！

はじめに、1月1日に起きた、能登半島を震源とした地震によって、多くの方々が犠牲になられたこと、心からお悔やみ申し上げます。また、多くの方々が被災され、厳しい生活が続いていることに、心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をご祈念いたします。

新年の幕開け、4年振りの制限のない年末年始に、思いきり楽しかったことを話そうと思っていたところ、自然災害の脅威を実感し、改めて日頃からの備えが大切なことを考えました。自粛の思いもありますが、この時だからこそ、私たちは一生懸命に全力を尽くし、一人一人が元気に過ごすことが、被災された方を勇気づけると考えています。決して忘れてはなりません、今年も皆さんととびっきりの笑顔で過ごしたいと思っています。

2024年の干支は「甲辰（きのえたつ）」です。「甲」は十干の最初に出てくるもので、鎧や兜を連想させ、種子が厚い皮に守られて芽を出さない状態や物事に対して耐え忍ぶ状態を表します。「辰」は、自然万物が振動し、草木が成長して旺盛になる状態を表します。辰は「龍」のこともあり、十二支の中で唯一の空想上の生き物です。「甲」と「辰」が合わさると、耐え忍んでいた力が大きく躍動する時が来て、大きく時代が動く年となることでしょう。

二之江小学校では、1月の校庭の完成をもって5年に渡る工期が終了し、本格的な新校舎における教育活動が始まる大きな変化の年にあたります。1月22日には、皆さんと新校舎完成の航空写真を撮影します。これまで、皆さんで積み上げた様々な思いを大きく花開き、ドキドキわくわくする年にしたいものです。そして、今年には二之江小学校65周年になります。今年もたくさん、皆さんといろいろなことができることに楽しみにしています。

「辰」の年、みなさんとわくわくドキドキできる毎日を過ごしていきましょう。

3学期もよろしくお祈りします。